

令和4年度 第6回政策推進会議報告

日 時 7月5日 13時30分～14時00分

場 所 WEB会議室

出席者 16人

1 協働ガイドブック（現「協働のまちづくりの基本方向～きょうD0ガイドライン～」）（素案）及び素案に対する市民意見公募手続の実施について

総合政策局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）前回、都市整備局長からP18の「おわりに」部分が特徴的であり、職員にも読んでもらえたらという発言をいただいたが、やや苦戦気味というか、やはり基本は市民の方向けの資料になっている。下から2つ目のパラグラフなどは市民向けのパートと職員向けのパートに分けてみるという手もなくはないと思う。
- ・（都市整備局長）表現としてはこれでいいと思い、これをもって職員にも伝えていきたい。
- ・（市長）「市の決意表明」というカッコ書きはあった方がいいか。読んでもらえる気はする。
- ・（総合政策局長）1つの特徴としてこれを生かす形で置いておこうと考えている。
- ・（市長）承知した。これからパブコメでご意見をいただき、またバージョンアップさせていくものだと思うので、一旦これでパブコメにかけていくということで、よろしく願います。

2 その他

○総合政策局長から、令和4年度10万人わがまちクリーン運動職員参加実績について説明。

○総合政策局長から、2022年度みんなのサマーセミナー実施について説明。（以下、質疑等）

- ・（公営企業管理者）ボランティアの協力については市民にも職員にも募集をかけているのか。また、当日受付でボランティア希望の旨を伝えればよいのか。
- ・（総合政策局長）市民、職員ともに募集しており、基本的にはボランティア登録をしていただく形になる。ボランティア募集については行政事務支援システムの掲示板に掲載しており、事前にボランティアの方が集まるようなイベントも予定されているなど、楽しく参加いただける仕組みを実行委員会で考えていただいているので、興味、関心のある方はぜひ掲示板をご覧ください。
- ・（市長）サマセミの日が近くなったら、市の関係者が実施する授業などをアピールする時間があってもよいのではないか。お互い学び合いながら、他の授業も見ていただくような形で広げていくといいと思うので、私たちがまず率先垂範したい。

○総合政策局長から、A-LAB GO+の実施について説明。

○経済環境局長から、「環境監視測定データからみる尼崎市の環境」の展示について説明。（以下、質疑等）

- ・（吹野副市長）いい取組だが、アンケートを取ってもいまだに尼崎の大気汚染や水質汚染について、非常に悪いイメージをお持ちの方が沢山おられるようなので、何かこの取組をもっとSNSなどで広く拡散するといったことができればと思う。

- ・(経済環境局長) ちょうど10年前に私自身が都市魅力創造発信課長のときも尼崎の実態を正確に伝えようということで、今回お示ししている写真などをもとに、昭和35年ぐらいのときから現在これだけ変わっているということをいろんなところで説明していた。おっしゃる通り、きちんとした事実を伝えるためにホームページ等を通じてこういった情報を今後も積極的に提供し、尼崎の環境が本当に良くなっていることを知らせていきたい。

○公営企業管理者から、SGオーシャンカップ競走の開催について説明。(以下、質疑等)

- ・(市長) M o o o v i あまがさきも大変好評ということで、ぜひ足を運んでいただきたい。

- ・(市長) 最後に私からUSBメモリ紛失事案について、調査委員会が立ち上がり、昨日第1回目の会合が行われた。諮問内容が非常に多岐にわたっているが、できることからしっかり対策を進めて再発を防止していくことが非常に重要だと思っている。直ちにできることとしては、当然、個人情報取扱についても一度襟をただすということで、それについては通知文を発出しているので各局での徹底をお願いする。調査委員会での検証は何段階かに分かれると思っているが、法的な責任はともかく、市の契約のあり方や業務フロー、手続きの強化というところをなるべく早く検証し、ご提案いただきたいと思っている。最初の3か月は市の見直しにかかるところについて極力スピード感を持って、一定まとまったものからどんどん出していただくという形で進めていきたいということをお願いしている。一方、業者への損害賠償請求など、法的なところはいろいろな難しさ、細かさもあるということで、そこまで含めてできれば半年ぐらいを目途に、いろいろと着地できればという風に今のところイメージしているが、いずれにしても、進めていく中でいろいろと明らかになっていく、見通しが立っていく、もしくは見通しが修正されるという部分があると思うので、また皆さんにも必要に応じて情報共有しながら進めていきたいと思っている。長年の付き合いの中で緩んでいる部分がないかの確認、意識の強化を、これを機にしっかりと進めていただきたいと思うので、よろしく願います。

以 上